



## 柔道競技

会期 令和7年8月13日(水)~17日(日)

会場 ジップアリーナ岡山

### 男子団体ベスト16

### 男子 73キロ級 進藤健太郎ベスト16

田村高校は男女団体(15年ぶりアベック出場)、男女個人戦10名(男子7階級、女子3階級)が出場した。

13日男子団体。一回戦は倉吉北(鳥取)との対戦。先鋒次鋒と相手エースに引き分け中堅金澤星羅が払い巻き込みからの後袈裟固めで合わせ技一本勝ち。副将引き分けで大将小川大和が開始早々に崩れ袈裟固めで一本勝ち。2-0で勝利した。二回戦は沖縄尚学(沖縄)。先鋒次鋒と引き分け中堅金澤星羅、副将進藤健太郎が相手に攻めの隙を与えずに指導差による僅差勝ち。大将戦引き分け2-0で勝利。三回戦は国土館(東京)。先鋒後藤篤人が優勢に試合を進めていたが肩の怪我により抑え込まれて敗戦。次鋒真壁が引き分けに持ち込むも中堅、副将、大将と敗れ0-4で敗退した。今大会優勝は国土館。

14日は男子個人戦60キロ級に丹内翔太、66キロ級に佐々木脩充、73キロ級に進藤健太郎が出場。進藤が一、二回戦を勝ち進み三回戦今大会優勝の三ツ石(東海大相模)と対戦し惜敗。

15日は男子個人戦81キロ級後藤篤人、90キロ級菅野汰智、100キロ級小川大和、100キロ超級真壁創志が出場したが全国の猛者たちに惜敗した。午後からは女子団体一回戦京都文教(京都)と対戦。軽量の先鋒吉田茜心、中堅結城風香が粘るも敗戦。大将橋本紗希も後半ペースを掴み巻き開始を狙うも時間切れ。0-3で敗退となった。

16日は女子個人52キロ級吉田茜心、57キロ級結城風香が出場。吉田は一回戦背負い投げで有効を奪い勝利。二回戦はGS延長にもつれ込んだが内股で有効を奪われ惜敗した。

17日は78キロ級橋本紗希が出場。一回戦前に前に出る柔道で指導を先取。最後は相手が諦め棄権勝ちとなつた。二回戦は強豪熊本西。こちらも先に攻めたが一瞬の隙を突かれ小外刈りで敗れた。



# フォトギャラリー

